



碧南ロータリークラブ週報

第2802回例会 平成28年11月9日(水)

- 会長 榊原 健
- 幹事 新美 惣英
- 会場監督(SAA) 黒田 泰弘

2016-2017 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 事務局 碧南商工会議所内
TEL<0566>41-1100
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 例会場 碧南商工会議所ホール
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
FAX<0566>48-1100



- 会報委員 杉浦秀延・貝田隆彦・梶川光宏

●齊 唱

ロータリーソング「我等の生業」

●本日のお弁当

だい忠

●本日のお客様

あいおいニッセイ同和損害保険(株) 特別顧問 鈴木 武様
知立RC 西三河分区 I. M実行委員長 高村睦浩君、副実行委員長 倉田英行君

新入会員入会式

新入会員 鈴木基由君



鈴木基由君

会 長 挨拶

皆さん、こんにちは。先週1週間、職業奉仕活動ご苦労様でございました。

11月5日、6日に地区大会がございました。出席されました皆さん方、どうもありがとうございました。なかなか楽しい地区大会でございまして、いつものようにセレモニーがずっと続きました。



榊原 健会長

先週のクイズの答えです。ラーメン専門店がフランスとイギリスとドイツではどこが1番

多いかという質問ですが、専門店はイギリスでございます。イギリス全土で 131 件あるそうです。その次はフランス、ドイツという順番になっております。

最近のニュースで、地区大会でも大村知事がお話をされましたけども、スポーツ部門でアマチュアの世界では愛知が頑張りましたが、プロの世界ではドラゴンズもグランパスも全くダメでございます。ドラゴンズはこれ以上順位が下がることはありませんが、グランパスはまだ J3 というのがありまして、そこについてしまうと 2 度と上がってこれないだろうというふうに思っております。グランパスは昔からフロントが問題でして、どのようなチームを作るかというのが全くありません。理想とするものがあったとしても、フロントがそれをやるだけのバックアップをしません。根本的に鍛え直さないといけないのではないかというふうに外野としては考えております。

今日は時間が押しておりますので、クイズは中止にさせていただきます。

今週 1 週間、よろしくお願い致します。

幹 事 報 告

幹事報告をさせていただきます。

- ・ 理事会報告の協議事項で創立 60 周年実行委員長に歴代会長会議で加藤良邦さんを推挙頂きまして、理事会で承認をさせていただきました。そして、幹事に長田豊治さんということでございますので、よろしくお願い申し上げます。
- ・ IM のご案内ということで全員登録ではございますが、会員の皆様には半額の 5,000 円をご負担して頂きますので、よろしくお願い申し上げます。
- ・ 赤い羽根の募金にご協力頂きましたけども、皆様から 58,300 円を集めさせて頂きました。毎年 70,000 円でございますので、残りの不足分を一般会計より拠出させていただきます。よろしくお願い致します。



新美惣英幹事

委 員 会 報 告

<出席奨励委員会>

総会員数 70 名 (内出席免除者 18 名の内出席者 12 名)出席者 55 名	
出席対象者 55/64 名	出席率 85.94%
欠席者 15 名(病欠者 0 名)	前々回修正出席率 100%

※十週連続出席率 100%の場合は記念品を差し上げます。

<ニコボックス委員会>

知立 R C I . M 実行委員長 高村陸浩君、副実行委員長 倉田英行君 本日は貴重なお時間を頂き、ありがとうございます。分区 I . M の P R に参りました。現在クラブ会員全員にて準備中であります。2 月 2 5 日 I . M 当日は何とぞ宜

しくお願いいたします。

- 榊原 健君 本日はI. M実行委員長 高村様、副委員長 倉田様には、わざわざお越し頂きありがとうございます。I. M当日は盛会になることを心よりご祈念申し上げます。
- 榊原 健君 } 過日の地区大会では、たくさんの会員の皆様にご登録、ご出席頂き誠にあ
岡本 明弘君 } りがとうございました。
新美 惣英君 }
- 森田 英治君 新入会員 鈴木基由さんを紹介させていただきます。
- 木村 徳雄君 先日、地区大会参加された方々ご苦労様でした。私も参加しましたが、来年は特に真面目に参加しますので、宜しくお願いします。
- 山中 寛紀君 グランパス遂にJ 2へ降格。大変残念でありませんが、それにも増してその後の体制づくりには大いなる疑問と腹立たしさを感じざるを得ません。このままでは選手もサポーターも皆離れて行ってしまおうでしょう。本当に残念です。
- 杉浦 栄次君 11月5日にホールインワン記念コンペを行ないました。榊原会長から記念品を、鈴木並生様からご祝辞を、岡本副会長に乾杯のご発声を賜りました。たくさんのメンバーの皆様にも、会を盛り上げて頂きました。世話人代表の木村徳雄様を始め、世話人をお引き受け頂いた皆様には、心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。
- 服部 弘史君 本日の講師、元トヨタ自動車(株)専務取締役、現あいおいニッセイ同和損害保険(株)特別顧問 鈴木武様を御紹介致します。
- 鈴木きよみ君 8人目の孫が生まれました。母子共に健康で、感謝しています。
- 岡島 晋一君 先週5日の杉浦栄次さんのホールインワン記念コンペでは2位入賞を果たす事が出来ました。景品で頂いたミキサーを見て、家内が大変喜んでおりました。カミさん孝行が出来て、大変良かったです。杉浦栄次さん有難うございました。
- 今週末12日、13日と全国醤油サミットが碧南にて開催されます。その節には鈴木会頭、平岩直前会頭には大変御世話になります。皆様にも楽しんで頂けるように心掛け、設営致します。皆様の御来場をお待ち申し上げます。
- 杉浦 秀延君 11月6日(日)にししんハイスクールものづくりコンテストにおきまして、愛知県立碧南工業高等学校機械チームHEKIKOマシーンズが「横スライド機構付車いす」の製作で、最優秀賞を受賞しました。OBとしてうれしいばかりです。
- 第69回全日本バレーボール高等学校選手権大会西三河予選会において、愛知県立碧南工業高等学校バレーボール部が見事優勝することができました。県大会に向けて、応援してゆきます。
- 鈴木 基由君 11月9日より入会させていただきます。よろしくお願い致します。

卓 話

「危機に学ぶ」

あいおいニッセイ同和損害保険㈱ 特別顧問 鈴木 武様



鈴木 武様

ご紹介頂きまして、ありがとうございます。私は碧南育ちでありまして、新川小学校、新川中学校に通っておりました。私はトヨタ自動車に40年余りお世話になりまして、その後、あいおいニッセイ同和という損害保険会社に移りました。去年の6月に会長職を退きまして、特別顧問になりました。顧問というのは毎日行く必要がない良い身分になっておりまして、今日は碧南に顔を出すことができました大変喜んでおります。そういう経験の中で今日は危機についてのお話しさせていただきます。

最近、気になることが3つあります。

1. 先進国はデフレ

→ 低成長と低金利

先進国は経済成長しておりません。主要国のGDP成長率はどんどん低くなっています。

2. 世界的「通貨安」競争

→ 金融政策（低金利）と輸出主導（通貨安）による景気回復

まだ自国の通貨を弱くする競争が行われています。また最近、ドルやユーロや韓国の通貨に対して円が強くなっています。強くなると輸出競争力が落ちます。そういう中で日本は生きていかななくてはならないという厳しい状況にまた入ってきました。

3. 常にある異常

→ 東日本大震災、大型台風、タイの洪水、豪雨、豪雪、猛暑

2004/12/26 スマトラ島沖地震&津波…インドネシア、死者22万人

2005/08 ハリケーン「カトリーナ」…アメリカで大被害発生

2008/05/12 四川大震災…中国で大震災、死者7万人

2010/01/12 ハイチ地震…ハイチで大震災、死者23万人

2011/03/11 東北地方太平洋沖地震&津波…日本で大震災

2014/08 記録的な猛暑

2014/09/27 御嶽山噴火

2015/09/14 阿蘇山噴火

2016/04/14 熊本地震（震度7）…被害総額想定4兆円

世界が異常な気象や災害発生の状況になっています。

この3つが最近の状況で気になり、リスクと私は感じています。

こうした危機を課題と認識し、それを克服する事で、企業は成長できます。

為替とデフレについて少しお話したいと思います。

為替リスク 危機から学び克服

・排ガス規制（1966～77年）、石油危機（1973、79年）

→ 環境技術への対応、低燃費車の開発

これが現在日本中で走っているプリウスを作ろうとした原点と思います。

・貿易摩擦（1981、86年）、円高危機（1985～95年）

→ 海外での現地生産の進展、徹底した原価低減

真のグローバル企業になる原点です。

・金融危機（2008～09年）

→ 企業の血流としての資金の重要性の再認識

→ 急成長の中での増大した固定費の見直し

これで企業体質がもう一段強化されました。

デフレリスク アベノミクスの挑戦

デフレとは物の値段が上がらないことです。経済成長も低くなりますし、企業収益もどんどん落ちていきます。それで日銀は物価安定目標（インフレターゲット）2%上げるという目標を決めました。ただ先月に日銀総裁はこれの達成時期を延期しました。

アベノミクスは3本の矢です。

第1の矢：大胆な金融緩和

第2の矢：機動的な財政出動

第3の矢：民間投資を喚起する成長戦略

1と2の矢は国が決めればやることができます。しかし3の矢はそう簡単にはうまくいきません。デフレの理由は複雑ではないのですがとても手に負えないのです。1番の理由は少子高齢化です。2040年近辺で総人口1億を割るといわれています。さらにもう1つ厄介なのは、若い人がどんどん減って行って、65歳以上がどんどん増えていきます。世界の中で突出した高齢化です。2050年くらいに日本は4割近くの65歳以上の人口を抱えます。人口減少はマクロでは需要少供給大、大きな需給ギャップを生みます。

デフレリスク 選択と集中

マクロ 需給ギャップ 需要<供給

家、学校、百貨店、歯医者、映画館、スキー場、損保…

国全体で見ると物を提供する量は増えますが、買う人がどんどん減っていきます。一方で、当面1億人以上の人口があり、需要はあるわけですので、その人達に選ばれる商品・サービスを提供する事が重要です。

今選ばれている商品・サービス

- ・環境対応車、スマホ、クラウド、B級グルメ
- ・シェールガス、ユニクロ、高須クリニック
- ・2つのMEIDAI（明治と名古屋）
- ・自動車保険（コンビニプラン、つながる保険）

悲観ばかりする必要はないと思います。

ありがとうございました。

次回例会案内

平成28年11月23日（水）は法定休日のため休会

平成28年11月30日（水）

卓話「マジックと音楽」 ミューマジシャン 佐野信幸氏